



あなたの挑戦を 応援します。

プログラミングを学ぶことで、
可能性は無限に広がる。

踏み出す一歩。ステップアップ。
キャリアのたしかな証明。
それぞれの学びのすぐそばに、

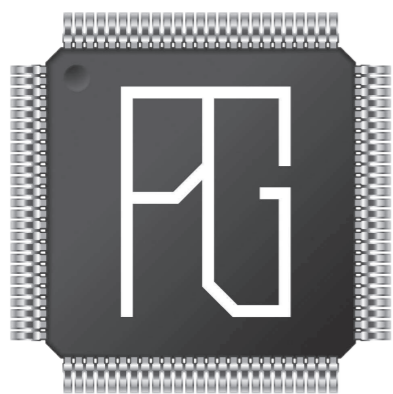
日商プログラミング検定があります。

プログラミング学習に、
目標を。

2019年、
日商プログラミング検定試験開始。

2019年4月
日商プログラミング検定
**BASIC
STANDARD
開始**

資格取得に挑戦し、自らの未来を切り拓こう



情報技術の基盤となる「プログラミングスキル」の習得を促進・支援する

日商プログラミング検定

EXPERT · STANDARD · BASIC · ENTRY

日商プログラミング検定創設の目的



スキルの習得

実践的・基本的なプログラミング
スキルの習得



人材育成

IT社会に対応した人材の育成・
確保



企業のIT化支援

生産性向上に向けた中小企業の
IT化推進を人材育成面から支援



学習支援

プログラミング学習法や、学習
する機会を提供

会社や学校で検定を実施しませんか？

企業の皆様

貴社の人材育成に日商プログラミング検定を
ご活用ください。社内での受験も可能です。

学校・教育機関の皆様

カリキュラムに日商プログラミング検定をご活用
ください。貴校での受験も可能です。

詳しくは日本商工会議所事業部 (kentei@jcci.or.jp) にお問い合わせください

日商プログラミング検定の特徴

1 初学者をはじめ
幅広い方が対象



IT技術者(志望者)の方のみならず、
学生・社会人、年齢、業種、職
種等を問わず、幅広い方を受験
対象とします。

2 基本的な
知識を問う内容



プログラミングに関する基本的
な知識・スキルの習得を目指して
いるため、高度で専門的な内容
までは試験範囲としません。

3 ネット試験で
いつでも受験可能



インターネットを介して試験の
実施・採点・合否判定を行うネット
試験。最寄りの試験会場で随時、
受験が可能です。

試験はより実践的な内容とするようプログラミング言語別に実施

- EXPERTとSTANDARDは、広く普及し学習者も多いJava、C言語、VBAの3つの言語によりそれぞれ試験を実施(今後、AI開発で用いられるPythonを加える予定)
- BASICは言語を問わない問題により試験を実施

2019年春、BASIC・STANDARDの公式ガイドブック発刊予定

商工会議所検定

7,700万人※の受験実績を誇る産業界の信頼ブランド ※1944年からの累計受験者数
商工会議所が実施する検定試験は、全国統一の基準の下で、年間約75万人(2017年度実績)の方々が挑む大規模なもの
です。年齢や業種を問わず幅広い層の方々が、実社会で活躍するため、また、就職力を高めるためにチャレンジしています。

詳細は

日商プログラミング検定

検索

<https://www.kentei.ne.jp/pg>

検定情報ダイヤル
(ハローダイヤル)

03-5777-8600
受付時間 8:00~22:00(年中無休)

